

8月8日の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Sep)	Platinum (Oct)	Palladium (Sep)
Open	1,218.7	15.380	832.0	902.2
High	1,223.8	15.470	835.7	907.4
Low	1,213.6	15.290	824.6	885.0
Settlement	1,221.0	15.432	829.5	886.4
Change	2.7	0.059	-1.9	-16.5
EFP	7.80 - 7.86	0.600 - 0.900	1.00 - 1.50	-8.25 - -7.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,212.35	1,209.55
Silver	15.345	
Platinum	824.00	824.00
Palladium	905.00	900.00

Source: LBMA/LPPM

コメント

Precious Metals

ゴールド・シルバー・プラチナはほぼ横ばい、パラジウムは小幅下落した。欧州時間は、英国が条件で合意できないまま欧州連合(EU)から離脱する懸念が高まっている事を背景に、ユーロドルが弱含み、貴金属全般は軟調に推移した。米国時間序盤は、欧州時間のユーロドル高の流れを引継ぎ、ゴールド・シルバー・プラチナは夫々安値\$1,206/oz、\$15.28/oz、\$823/ozを付けた。その後、中国が対米報復関税措置を発表した事を受けてドル弱含み、ゴールド・シルバー・プラチナは値を上げたが、パラジウムの反応は限定的となり、方向感なく推移した。

FX:

ドルは主要通貨に対して小幅下落となった。欧州時間は、英国のEU脱退の行き先不透明感から引き続き債券売りが継続し、債券は約1年ぶりの安値を付けた。債券安につれてユーロドルは弱含んだ。米国時間は、バーキン・リッチモンド連銀総裁は「政策金利の正常化に向けた漸進的利上げを継続するべきだ」と述べた事がドルの強材料となった。然しながら、7日に米国が160億ドル相当の中国製品に対する追加関税を23日より開始すると発表した事に対し、中国が同規模の報復措置を取る事を表明した事で、米中貿易戦争激化が嫌気され、ドルは弱含んだ。明日のCPIに関する発表にマーケットは注目が集まっている。ドル/円終値110.98、ユーロ/ドル終値1.1612。

8月6日 週の経済指標一覧

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
USA				7月 卸売物価指数 前 0.3% 予 0.3%	7月 消費者物価指数 前 0.2% 予 0.2%
				前週分 新規失業保険申請件数 前 21.8万件 予 22.0万件	7月 月次財政収支 前 -749億ドル
Asia		JP 7月 外貨準備高 前 1兆2587億ドル	JP 6月 国際収支・貿易収支 前 -3038億円 予 8220億円	JP 6月 機械受注 前 -3.7% 予 -1.3%	JP 4-6月期 四半期GDP 前 -0.2% 予 0.3%
			CH 6月 貿易収支 前 416.1億ドル 予 387.5億ドル	CH 7月 生産者物価指数 前 4.7% 予 4.4%	
				CH 7月 消費者物価指数 前 1.9% 予 2.0%	
Europe	独 6月 製造業新規受注 前 2.6% 予 -0.4%	独 6月 鉱工業生産 前 2.6% 予 -0.5%			英 4-6月期 四半期GDP 前 0.2% 予 0.4%
					英 6月 鉱工業生産指数 前 -0.4% 予 0.4%
					英 6月 製造業生産指 前 0.4% 予 0.3%

Source: Bloomberg

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2018/7/31	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	25.9	623.0	2,608.0	1,327.3
Short	21.1	502.3	2,679.5	886.3
Net	4.8	120.7	-71.5	441.0
Change	-1.8	20.6	19.4	120.7

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。